

2006 – J3

情報工学実験第一 レポート

課題 J 3

組	
学籍番号	
ログイン名	
氏名	
提出日	月 日 ()
提出期限	5 月 15 日 (月)

1. 課題内容

課題の解析および説明，分析．

課題によっては，詳細の基底が解答者の決定にゆだねられていることもある．

課題の解釈，詳細の規定を行うこと．課題の目的(「プログラミングの学習」というのではなく，どのようなプログラムを実現しなくてはいけないかということ．)を書く．

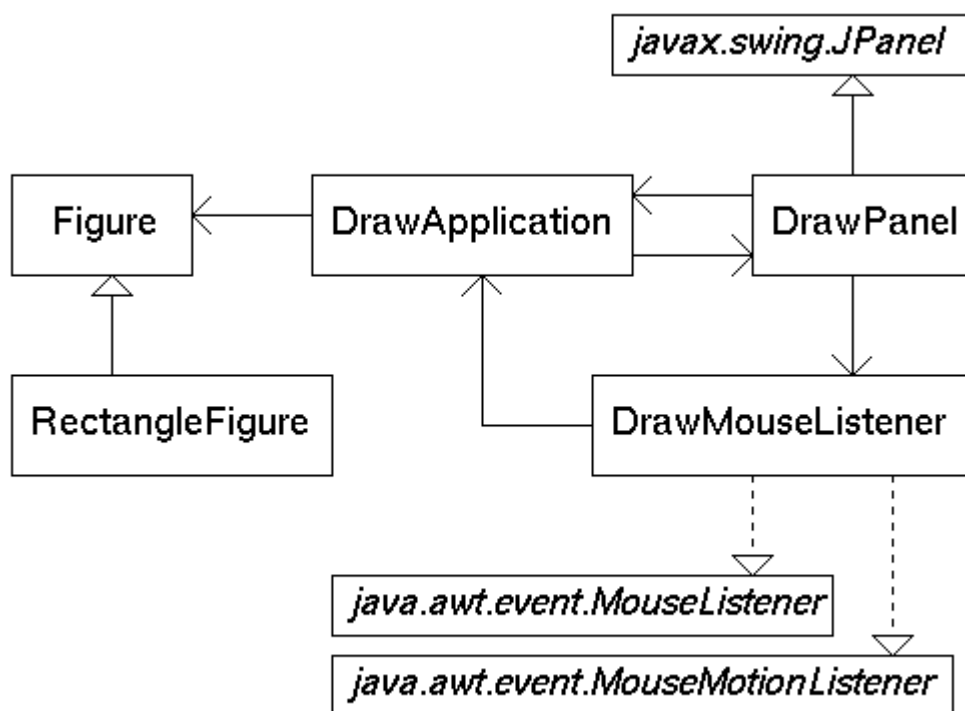
2. 設計方針

プログラムの基本構想

どのようなアルゴリズム，データ構造を用いて，目的の処理を実現するのか説明する．

なぜ，そのようなアルゴリズム，データ構造を用いたかという考察も含める．

J3 の場合はクラス図を用いるとよい．



3. プログラムの説明

主な関数や構造体の説明，およびプログラム全体の構造を説明する．

Main 関数の説明も行う．必要に応じて，プログラムを抜粋する．

4. 実行例

実行画面を示す。結果のみでなく，分かりやすく説明する。必要に応じてグラフや図などを用いる

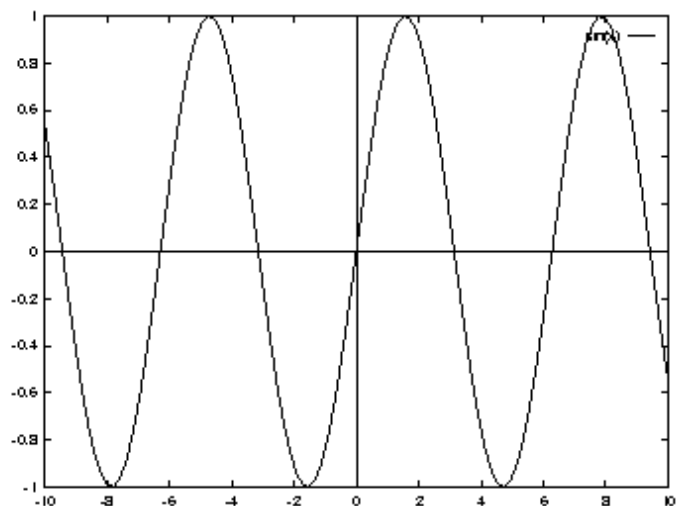


図 1. $\text{Sin}(x)$ のグラフ.

5. 考察

実行結果に対する考察，コメント．

6. 付録

プログラムリストが 2 ページ以上になる場合は，本文中に含めないで，最後に付録として付けるほうが読みやすい．

`cat -n hash.c` などとして，行番号付きのプログラムリストを生成して，挿入すると読みやすい．

```
1 struct item* insert(struct item s){
2   int i; struct entry *p, *chain;
3   i=h(s.key);
4   chain=H[i];
5   if(chain){
6     while(chain && comparekeytype(chain->term.key, s.key)) chain=chain->next;
7     if(chain) return &(chain->term); /* 同じ鍵が見つかった 場合*/
8   }
```

次ページのチェックシートの()に○×もしくは1～5の数値を入れ，必ず添付すること．文章は変更しないこと．

レポート作成のためのチェックリスト

課題 J3: Java

提出前に○×を記入すること

- ※ 課題の目的と、実現すべきプログラムが何であるかが書かれているか？ ()
- ※ どのようにプログラムを設計しようとするのか，その設計方針について書かれているか？ ()
- ※ 作成したプログラムの構成が（独立した文章で）分かりやすく書かれているのか？ ()
- ※ 結果の検討や考察が明確に書かれているか？ ()
- ※ レポートの出来の自己評価は？
(最高を 5 とした 5 段階評価:)